

## 第5回連携訓練 旭川護岸工事（岡山県）「なでしこパトロール」

岡山県の「お互い様BC連携ネットワーク」の（株）奥野組の旭川護岸工事現場で「合同なでしこパトロール」を実施。（株）亀井組が初参加した。



平成27年12月14日

# なでしこパトロール

旭川住吉護岸工事

現場パトロール資料

株式会社 奥野組

2015年12月14日

【現場安全・なでしこパトロール】

「なでしこパトロール」は、女性の雇用を促進するための活動として、徳島河川国道事務所と「なでしこBC 連携グループ」が主体となって、取り組んでいます。徳島県の榊井上組からスタートした「なでしこパトロール」隊による現場の安全衛生面や作業環境整備と、女性の雇用を促進する準備をかねて女性目線で評価する取り組みは全国的にも注目されている活動です。徳島県の「なでしこBC 連携グループ」と岡山県の「お互い様BC 連携ネットワーク」は、災害時における食料・建設資機材・燃料とうの相互支援の包括協定を締結しています。地域性の異なる建設関係者の、お互いの顔の見える連携活動として現場の見学会をかねて実施しました。

(スケジュール)

- 10時40分 開会 概要説明(岡山河川事務所)
- 10時50分 パトロール
- 11時50分 意見交換会
- 12時30分 終了

(参加メンバー)

徳島・・・4社 17名 岡山・・・7社 17名 島根・・・1社 1名(うち女性技術者5名)  
徳島河川国道事務所 岡山河川事務所 岡山県産業振興財団

(主な指摘・意見)

- ・現場は整備されていた。きれいだった。
- ・工事説明の看板が一般の方にも分かりやすかった。
- ・通路の区別がはっきりしていた。ゴムマットで歩きやすくなっていた。
- ・トイレ・休憩所はきれいだった。
- ・トイレの便座カバーを準備するといい。
- ・クリスマスツリーが素敵だった。
- ・より女性が働きやすい環境整備の推進を行ってほしい
- ・パトロール結果を集約し共有する。
- ・指摘事項を改善し次につなげていくこと。

パトロール



工事内容の説明（岡山河川事務所 武内専門官）



当日工事作業内容の説明



なでしこパトロール開始前の打ち合わせ



打合せ休憩所



工事内容かんばん



パトロール状況



パトロール状況



パトロール状況



パトロール状況



パトロール状況



パトロール状況



パトロール総括会議



パトロール指摘事項・感想



パトロール総評（徳島河川国道事務所）



パトロール総評（平本旭川出張所長）



## 【BC 連携演習】

### スケジュール

- 1 3時40分 開会 概要説明
- 1 3時45分 BC連携の現状と今後の展開（危機管理対策機構）
- 1 4時15分 演習
- 1 5時00分 意見交換
- 1 5時30分 来年2月大阪→東京物資輸送・炊き出し訓練
- 1 6時00分 閉会

### （参加メンバー）

東京・・・危機管理対策機構・・・1名、 宮城・・・1社1名（ネット参加）  
徳島・・・1社3名 岡山・・・4社4名 島根・・・1社1名 岡山県庁・・・1名  
岡山県産業振興財団・・・2名

建設業は防災面（初期行政対応）と事業面（事業継続）の両方の視点で考える必要がある。  
まずは動き出すこと・できる事からやる。

### ■災害発生時情報共有演習（ネットワークを利用した情報収集・発信の演習）

「情報」を集約し→発信する機能を整備する。（ポータル）

### （徳島）

女性が使いやすいトイレ整備が必要  
平時より道具・協力会社・ノウハウを共有できる関係  
徳島県は経営者だけの連携ではない。現場同士の顔の見える連携  
業界内の信用が上がる  
新しいところに進出するときの助けになる

### （島根）

物流体制を新しく作る  
車両の共有  
遠隔地にはなかなか進出できない

### （岡山）

それぞれが有益な情報をもっている。いかに共有していくか  
物流関係の連携をより深めていきたい。

2016年2月中旬 物資輸送訓練の準備（大阪→東京）

## 現場パトロール 是正報告書

文書もしくは写真による結果

指摘 移動式トイレの便座シートの設置  
是正 便座シートを設置しました。



平成27年12月14日実施のパトロール時における指摘事項を上記の通り是正しましたので報告します。

平成 27年12月 15日

現場責任者 藤野 純

確認



## 現場パトロール 是正報告書

文書もしくは写真による結果

指摘 法肩のロープ・ピン柵の明示の措置  
是正 トラロープの転所に安全垂れ幕を設置し、明示を行いました。



平成27年12月14日実施のパトロール時における指摘事項を上記の通り是正しましたので報告します。

平成 27年12月 15日

現場責任者 藤野 純

確認

パトロール者



12月15日  
火曜日

発行所  
山陽新聞社  
岡山市北区柳町2-1-1

## 女性従業員が改善点指摘

岡山、徳島 初の工事現場視察  
土木建設10社



岡山、徳島県内の土木・建設10社の女性従業員らが14日、岡山市内の河川工事現場を合同視察し、女性の目線から作業環境の改善点を指摘した。両県の建設グループが10月、災害時の相互支援協定を結んだことを受け、初めて実施した。

旭川護岸工事を視察した女性従業員ら

女性従業員12人を含む約35人が旭川護岸工事の現場（同市中区住吉町）を訪れ、資材の保管状況や仮設トイレなどを点検。工事内容を記した市民向けの看板について「イラスト入りで子どもにも分かりやすい」と評価する一方、「仮設トイレに紙製の便座シートがあれば、女性従業員も抵抗なく利用できる」と指摘した。

同工事を施工する奥野組（同市北区北方）の奥野一三社長は「作

業環境の改善は事故防止や工事の品質向上につながる。提言を参考とし、男女とも働きやすい現場にしたい」と話していた。  
（森元俊一朗）

# 建通新聞

岡山

発行所 建通新聞社

岡山支社

岡山市北区北長瀬表町2-15-15

北長瀬駅前中央ビル

〒700-0962 電話(086)805-1710

岡山支局 電話(086)805-1710

新聞定価6ヵ月 36,000円(税込)

©建通新聞社 2015

発行紙

東京／神奈川／静岡／中部／大阪  
香川／徳島／愛媛／高知

## 岸護吉住旭川現場を合同パト

島徳と技術者女性県内  
隊ロールパトこでしな

女性の雇用を促進するための活動を目的に、徳島県の建設業者で構成する「なでしこBC連携グループ」と国土交通省徳



島河川国道事務所が展開している女性建設技術者らによる現場の安全パト

ロール(なでしこパトロール隊)が14日、岡山河川事務所発注の旭川住吉護岸工事現場(施工:奥野組)で岡山県内の女性建設技術者らとの合同安全パトロールを行った。なでしこパトロールは徳島県つるぎ町の井上組(井上惣介社長)からスタート。現場の安全衛生や作業環境の向上に向けて女性目線で評価・改善する取り組みとして注目されている。なでしこBC連携グループと奥野組など岡山県内外の建設関連企業で構成する「お互

い様BC連携ネットワーク」が災害時における相互支援包括協定を結んでいることから、地域の異なる建設関係者同士が互いの顔が見える連携活動として現場見学会を兼ねて実施したもの。

奥野組の奥野一三社長が「女性の視点の取り組みを学びたい」とあいさつ。井上社長が経緯や徳島での取り組みを紹介、現場と工事概要の説明を受けパトロールをスタートした。

女性隊員は徳島側から井上組の櫻井弥生企画課長ら8人、岡山側は奥野組など3人が参加。国交省や双方から30人を超える関係者が同行した。工

事概要は旭川支流左岸の河川景観・桜並木の保全と堤防強化。参加者は景勝地後楽園の対岸に位置する現地を巡回、法面整形などの施工状況を確認しながら、現場施設や環境などに細やかな視線を注いでいた。(写真)

# 徳島、岡山の企業が連携

## 合同なでしこパト実施



現場をチェック

徳島県の建設企業で構成する「なでしこBC連携グループ」と、岡山県などの建設企業が集まる「お互い様BC連携ネットワーク」が連携し、女性の視点から安全衛生面や作業環境の状況をチェックする「合同なでしこパトロール」が14日、岡山市中区の旭川住吉護岸工事（施工＝奥野組）の現場で開かれた。

10月に、両者が災害時の相互支援に関する包括的連携を締結したことをきっかけに、今回の地域を越えたパトロールが実現した。

徳島の井上組、福井組、大竹組、亀井組と、岡山の奥野組とオーネストなどの女性社員12人が参加した。

冒頭、お互い様ネットワークから奥野組の奥野一三社長が「徳島から始まった、なでしこパトロールの取り組みを学びたい」とあいさつした。

なでしこBC連携グループを代表して井上惣介社長も「災害時に地域の建設業が連携するわれわれの取り組みは、社長同士の連携から、社員同士の連携に広がりつつある。今回のパトロールを機に、岡山の企業ともつながりを強化し

たい」と述べた。

同工事の発注者である中国地方整備局岡山河川事務所の担当者から工事概要の説明を受けた後、参加者は休憩所の環境整備や、近隣住民への配慮、安全啓発看板設置の有無など、女性目線で現場をチェックした。

参加した女性社員からは「非常にきれいな現場だった。整理整頓もされている」「快適な作業環境」と感想を語った。現場をアピールする

看板の設置や、花を植え景観に配慮していることも高く評価した。

なでしこパトロールは、井上組が女性活用を図る取り組みの一環としてスタートさせた。同社と福井組、大竹組が、災害時の連携を図る組織「なでしこBC連携グループ」を設立したことを契機に、同グループと四国地方整備局徳島河川国道事務所が主体となってパトロールに取り組んでいる。

# 建設工業新聞

平成 27 年 12 月 16 日(水)



徳島県の建設企業3社（井上組、福井組、大竹組）で構成する「なでしこBC連携グループ」は15日、岡山県の建設業グループ「お互い様BC連

携ネットワーク」と合同で、女性の目線でチェックするなでしこパトロールを実施した。写真。しっておくことが重要との

## なでしこBC連携グループ

## 地域超えた連携確認

### 岡山県内企業と現場点検

両グループは、災害時に食料や建設資機材、燃料などの相互支援の包括協定を実施している。今回の合同パトロールは、岡山県内企業と現場点検を考えた行われた。パトロールが行われたのは岡山市中区のお互い様BC連携ネットワークの構成企業である奥野組に交換も行われた。

が施工を行っている旭川住吉護岸工事（中国地方整備局岡山河川事務所発注）の現場。徳島県から17人、岡山県から18人が参加した。

パトロールは、女性の目線で女性が働きやすい環境となっているかをチェック。「トイレに使い捨て便座シートを用意してほしい」などの意見が出た。パトロール後に今後の連携に向けての意見交換も行われた。

12月15日  
火曜日

発行所  
山陽新聞社  
岡山県北区柳町2-1-1

## 女性従業員が改善点指摘

岡山、徳島 初の工事現場視察  
土木建設10社



岡山、徳島県内の土木・建設10社の女性従業員らが14日、岡山市内の河川工事現場を合同視察し、女性の目線から作業環境の

旭川護岸工事を視察した女性従業員ら

女性従業員12人を含む約35人が旭川護岸工事の現場（同市中区住吉町）を訪れ、資材の保管状況や仮設トイレなどを点検。工事内容を記した市民向けの看板について「イラスト入りで子どもにも分かりやすい」と評価する一方、「仮設トイレに紙製の便座シートがあれば、女性従業員も抵抗なく利用できる」と指摘した。

同工事を施工する奥野組（同市北区北方）の奥野一三社長は「作

（森元俊一朗）

業環境の改善は事故防止や工事の品質向上につながる。提言を参考とし、男女とも働きやすい現場にしたい」と話していた。

# 建通新聞

岡山

発行所 建通新聞社

岡山支社  
岡山市北区北長瀬表町2-15-15  
北長瀬駅前中央ビル  
〒700-0962 電話(086)805-1710  
岡山支局 電話(086)805-1710

新聞定価6ヵ月 36,000円(税込)

©建通新聞社 2015

発行紙  
東京/神奈川/静岡/中部/大阪  
香川/徳島/愛媛/高知

## 岸護吉住旭川現場を合同パトロール

徳島県内女性技術者と  
なでしこパトロール隊

女性の雇用を促進するための活動を目的に、徳島県の建設業者で構成する「なでしこBC連携グループ」と国土交通省徳



島河川国道事務所が展開している女性建設技術者らによる現場の安全パト

ロール(なでしこパトロール隊)が14日、岡山河川事務所発注の旭川住吉護岸工事現場(施工:奥野組)で岡山県内の女性建設技術者らとの合同安全パトロールを行った。なでしこパトロールは徳島県つるぎ町の井上組(井上惣介社長)からスタート。現場の安全衛生や作業環境の向上に向けて女性目線で評価・改善する取り組みとして注目されている。なでしこBC連携グループと奥野組など岡山県内外の建設関連企業で構成する「お互

い様BC連携ネットワーク」が災害時における相互支援包括協定を結んでいることから、地域の異なる建設関係者同士が互いの顔が見える連携活動として現場見学会を兼ねて実施したもの。

奥野組の奥野一三社長が「女性の視点の取り組みを学びたい」とあいさつ。井上社長が経緯や徳島での取り組みを紹介、現場と工事概要の説明を受けパトロールをスタートした。

女性隊員は徳島側から井上組の櫻井弥生企画課長ら8人、岡山側は奥野組など3人が参加。国交省や双方から30人を超える関係者が同行した。工事概要は旭川支流左岸の河川景観・桜並木の保全と堤防強化。参加者は景勝地後菜園の対岸に位置する現地を巡回、法面整形などの施工状況を確認しながら、現場施設や環境などに細やかな視線を注いでいた。(写真)



中国支店  
〒740-0011 高松市東区  
A17番1-23 高松ビル  
TEL 087-827-8077  
FAX 087-827-4021

# モデルに忠海地区

## 広島県 まちなみづくり市町支援



広島県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

広島県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

### 防災、人材支援求める

広島県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

広島県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。



高知支店  
〒780-0011 高知市東区  
A17番1-23 高知ビル  
TEL 087-827-8077  
FAX 087-827-4021

### 新体育館検討へ委員会

小郡市は、新体育館の建設を検討している。新体育館は、小郡市のまちづくりの一環として、まちづくりを進めている。新体育館は、小郡市のまちづくりの一環として、まちづくりを進めている。

### 15、19日まで受付

平山高架橋と宝町橋梁の建設工事に、15日と19日まで受付している。平山高架橋と宝町橋梁の建設工事に、15日と19日まで受付している。

広島県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

広島県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。忠海地区は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

### 大和ハウスで設計

大和ハウス工業が、新体育館の設計を担当している。大和ハウス工業が、新体育館の設計を担当している。

### 来年度以降に選定

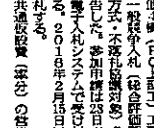
候補地、幅広く検討している。候補地、幅広く検討している。



四国支店  
〒740-0011 高松市東区  
A17番1-23 高松ビル  
TEL 087-827-8077  
FAX 087-827-4021

# 徳島、岡山の企業が連携

## 合同なでしこパト実施



徳島県と岡山県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

徳島県と岡山県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

徳島県と岡山県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

### 参加申請28日まで

大谷川高架橋PC工事に、参加申請を28日まで受付している。大谷川高架橋PC工事に、参加申請を28日まで受付している。

大谷川高架橋PC工事に、参加申請を28日まで受付している。大谷川高架橋PC工事に、参加申請を28日まで受付している。

徳島県と岡山県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

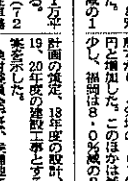
徳島県と岡山県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

### 4%減の1038億

西日本高速道路の収入が、4%減の1038億円となった。西日本高速道路の収入が、4%減の1038億円となった。

### 13社と協定締結

九州地方整備局は、13社と協定締結している。九州地方整備局は、13社と協定締結している。



西日本高速道路の収入が、4%減の1038億円となった。西日本高速道路の収入が、4%減の1038億円となった。

### 無人ヘリ災害対応活動

九州地方整備局は、無人ヘリによる災害対応活動を行っている。九州地方整備局は、無人ヘリによる災害対応活動を行っている。

九州地方整備局は、無人ヘリによる災害対応活動を行っている。九州地方整備局は、無人ヘリによる災害対応活動を行っている。

徳島県と岡山県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

徳島県と岡山県は、県内各地のまちを、モデルに忠海地区のまちづくりを推進する。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。徳島県と岡山県は、県内各地のまちづくりのモデルとして、まちづくりを進めている。

### 日東河川に決まる

新川橋川取水設備の建設工事に、日東河川に決まっている。新川橋川取水設備の建設工事に、日東河川に決まっている。

### 入札予定

新川橋川取水設備の建設工事に、入札予定がある。新川橋川取水設備の建設工事に、入札予定がある。

九州地方整備局は、無人ヘリによる災害対応活動を行っている。九州地方整備局は、無人ヘリによる災害対応活動を行っている。

## 徳島から井上組ら参加

### 「なでしこパト隊」岡山で集結

女性建設技術者らによる現場の安全パトロール

(なでしこパトロール

隊)が14日、岡山河川事務所発注の旭川住吉護岸工事現場(施工―奥野組)で行われ、徳島県からは井上組(つるぎ町)らが参加し、国交省や奥野組



現場を視察する参加者たち

など合わせて30人を超える関係者が集結した。

徳島県の「なでしこB C連携グループ」と岡山県内外の建設関連企業で構成する「お互い様BC連携ネットワーク」が災害時における協定を締結していることから、連携

活動の一環として現場見学会を兼ねて実施。

奥野組の奥野一三社長は「女性視点のパトロールの取り組みを学びたい」とあいさつした。

井上組の井上惣介社長が経緯や徳島での取り組みを紹介した後、パトロールがスタート。参加者は景勝地後樂園の対岸に位置する

現地を巡回、法面整形などの施工状況を確認しながら、現場施設や環境などに視線を注いでいた。

午後から事業継続(B C)の連携の在り方などについて意見・情報交換を行った。